

第78 回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 近畿地区予選会

監督会議 資料

令和7年6月11日(水)たけびしスタジアム京都役員室

本大会は、2025 年 公益財団法人 日本陸上競技連盟競技規則及び大会規定により行います。【TR4.4】(参加の拒否)のうち、【TR4.4.1】【TR4.4.2】は本大会では適用しない。ただし、【TR4.4.3】については適用する。本大会はトラック競技および跳躍競技をWRk対象競技会としています。競歩につきましては、主任(JRWJ)が最後の100mで、それまでのレッドカードの枚数にかかわらず失格とすることができます。

1. 練習等について

練習会場注意事項・練習会場予定表を参照して事故等が起きないように安全面に十分に配慮して行ってください。
(京都府高体連近畿 IH ホームページに掲載)

2. 開門について

たけびしスタジアム京都(本競技場)・東寺ハウジングフィールド(補助競技場)ともに開門は、4日間とも7時30分とします。スタンド(メイン・サイド・バック)も同時に開門します。
選手の競技エリアへの入退場はメインスタンド1階からになります。

3. 招集について

- ①招集所はメインスタンド下(北側)の室内練習場に設ける。
- ②招集開始・完了時刻はプログラム競技日程に記載しています。
- ③トラック競技の腰ナンバーは両腰につけてください。
- ④多種目同時届については書かれている通りの流れでTICへの提出よろしくお願いします。なお、混成競技もTICとします。競技注意事項から変更・訂正よろしくお願いします。

4. 競技進行について

(1) 番組編成及び競技の抽選について

- ①番組は学校対校により、同一組に同一校の選手が重複しないように編成しました。同一組に同一府県の重なりは考慮しない。ただし、同一府県4名はしないように編成しています。
- ②トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の番号順とします。
- ③トラック競技のラウンド進行(準決勝以降)に伴う組み合わせは公平な組み合わせとなるよう作成し、大型映像で表示してアナウンスで発表するとともに、アスリートランキング.comに掲載します。また、フィールド競技(予選のある種目)の決勝の番組編成については抽選で決定します。
- ④トラック競技における次のラウンドへの進出者について(プログラム記載「競技注意事項」どおり)
- ⑤セパレートレーンを使用する競技ではレーンが足りなくなった場合には組数を増やす。
準決勝 … 救済選手を含めて通常の番編を行い、4組1着+4で準決勝を行う。
決勝 … 救済チームのみでレースを行い、記録により順位付けを行う。

ただし、800mは1つのレーンに2名入り1組で実施します。

- (2) 4×100mのマーカーは、競技者係より粘着テープを配布します。また、取り外しは必ず各校の前走者がおこなってください。

- (3) フィールド競技での選手への助言はコーチ席でおこなってください。また、コーチが物を渡すことは禁止します。必要なものの受け渡しは招集までにおこなってください。なお、熱中症対策としての飲料や氷等については、競技役員(※)の許可のもと、その目の前でのみコーチ席から渡すことを認めます。X印では専用のカゴを準備される

- (4) 欠場届・多種目同時出場届は(プログラム巻末・ホームページに掲載)にあります。

リレーオーダー用紙は予選については監督会議時に配布します。準決勝以降はTICにて配布します。

(5) フィールド競技の選手紹介について、跳躍競技(棒高跳・走高跳)は決勝において公式練習後、走幅跳・三段跳・投てき競技はトップ8にて整列紹介を行います。

(6) フィールド競技における声掛け

試技開始時の競技者の発声に対する集団の応答応援は、トラック競技を始め、競技運営上影響する場面が多いので、特にトラック競技スタート時は自粛してください。また、トラック競技スタート時には手拍子は自粛してください。なお、手拍子についてはトップ8以降のみとする。(高さ種目においては概ね8名、混成競技においては競技に支障のない範囲とする。)

(7) 混成競技の走高跳は1組が低い高さから始める組とします。

(8) ポールの保管場所は競技場内マラソングート内に設けます。

(9) トラック競技のビデオ撮影をおこない、監察等の参考とします。

(10) 競技終了後の動線について、各競技終了後、担当係の指示のもと退場してください。

(11) 跳躍種目の競技開始前練習について

① 走高跳・棒高跳は、試技順に足合わせ1回の後、公式練習2回おこないます。棒高跳はゴムバーを用います。

② 走幅跳・三段跳は、試技順に足合わせ1回、その後公式練習2回おこないます。

③ 走高跳以外の種目は、公式練習まで踏切位置を係が示しますが、競技開始後はおこないません。

また、同一種目参加選手が踏切位置を確認に来ることも禁止します。監督・コーチのスタンドからの確認とします。

時間に余裕があればフリーの時間もある場合もある

(12) 競技エリア内にビデオ装置、携帯電話、スマートフォン、タブレット等の電子通信機器を持ち込むことはできません。また、競技エリア内で助力を与えたり受けたりしている競技者は失格の対象となります。フィールド競技に出場している競技者が、それ以前の試技の映像を見るために、コーチ席から録画再生機器等を手にとり、その付近で操作する場合に限り、競技区域に持ち込むことを認める。メインスタンドにおいて受け渡しをする場合は、指定されたエリアで指定された吊り下げ袋を使用した場合のみ認める。ただし、事故等が起こらないようにコミュニケーションを取りながら安全面には十分に配慮すること。

エリアへ入れるのは1名のみ

・共通事項として、当該競技エリアから離脱するような行為、文書をもって連絡することは禁止します。

コーチエリア内での場所での場所取りは禁止します。

(13) フィールド競技の競技時の座席について、係員の指示に従い各ピットの試技順で着席してください。

(14) 競技者は、スタート地点から持ち込んだり、主催者が設置した供給所で受取ったりした水や飲食物を、いつでも手に持ったり身体につけたりして競技を行ってもよいとなっていますが今大会では水のみとします。

(15) その他プログラムの競技注意事項を参照してください。

5. テント・横断幕・のぼり・部旗の設置については、『待機場所(競技場内・外)のぼり・横断幕について【HP掲載】』を守ってください。テント・シートは、連日の設置となる場合は小さくまとめてその場所に置いて帰ってもかまいませんが、盗難等の責任は負えませんのでご了承ください。大会後はテント周辺の清掃等(特にロープ・ガムテープの撤去)を確実に、原状復帰にご協力ください。

6. 各府県の待機場所について

『待機場所(競技場内・外)のぼり・横断幕について【HP掲載】』を参照してください。また、各府県監督席をメインスタンドに割り当てています。

7. その他

(1) 盗難・盗撮にご注意ください。お気づきの際は、最寄りの競技役員(進行中の競技にかかわる役員は除く)までお知らせください。

(2) プログラムに訂正があれば、明日(6/12)8時30分までに総務に提出してください。